

熊野高校ソフトテニス部 総体レポート
平成 29 年度和歌山県高等学校総合体育大会 ソフトテニス競技の部
於 日高川町かわベテニスコート

6月1日(木)

男子団体戦 1回戦 熊野 1-2 和歌山工業

6月2日(金)、3日(土)

男子個人戦 小川み・久畑組 ベスト64

6月4日(日)

女子団体戦 1回戦 熊野 1-2 箕島

6月5日(月)

女子個人戦 阪田・下村組 ベスト64

6月1日～5日、日高川町かわベテニスコートにおいて、男子3日間、女子2日間に渡る総体県予選が開催されました。GWの天理遠征や練習試合で技術や意識を高め、日々の練習に熱心に取り組み、一丸となって男女共通の目標である近畿大会出場を目指して汗を流してきたつもりでした。しかしながら男女ともに団体戦では1回戦敗退、個人では最高位がベスト64と、「悔しい」という言葉だけでは言い表せないほどに悔しい結果となってしまいました。全員が勝利に向かって最後まで全力で戦い抜きましたが、どのペアも、勝ちたい試合で普段の力を発揮することができず、勝ちきることができませんでした。これからまた気持ちを切り替えて、基礎の見直しとメンタル面の強化という部員共通の課題を乗り越えるべく、新チームとしてより一層努力していきたいと思えます。

成績としては残念な結果となってしまいましたが、必死に声を出し、部員としてあるべき姿を自らの後輩に示し、現在の熊野高校ソフトテニス部の礎を築いてくれた男女3年生全員に「ありがとう」と声をかけたいです。また今まで支えてくださった保護者の皆様方、応援して下さったすべての方々には心から感謝しております。結果という形で恩返しができるよう、これからも練習に励みたいと思えます。

